

神 経 再 生 医 療 科

1. 診療科の概要

神経再生医療科は、脳梗塞・脊髄損傷等に対する自己骨髓間葉系幹細胞を用いた再生医療を主に担当している。保険診療であるステミラック注を始め、様々な神経疾患に対する治験を実施しており、自分の骨髓の中にある幹細胞を培養して増やし、通常の点滴の要領で静脈内に戻すことで、運動麻痺や言語障害などの後遺障害の軽減を目指すことを目的としている。

2. 臨床研修指導医

指導責任者：本望 修

指導医：佐々木 祐典、佐々木 優子、岡 真一、鵜飼 亮、中崎 公仁、横山 貴裕

3. 研修担当者

氏名：鵜飼 亮

連絡先：ryou@sapmed.ac.jp

4. 研修初日の集合時刻と集合場所

集合時刻：9時00分

集合場所：教育研究棟9階 C907 神経再生医療学部門会議室

5. 到達目標

- 外来または病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。
<頭痛、めまい、意識障害・失神、けいれん発作、外傷、運動麻痺・筋力低下>
- 外来または病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることができる。
<脳血管障害、頭部外傷、脊髄損傷>
- 神経再生医療科の研修は、神経再生医療への理解を深めてもらう（勉強会など）のと同時に、大学病院において、再生医療対象疾患、各種検査法、それらの病態、再生医療の実際について研修を行う。

6. 研修内容

各種検査法、再生医療対象疾患、それらの病態、再生医療の実際について研修する。

(1) 回診とカンファレンス

- 定期カンファレンス：毎朝20～30分程、再生医療に関する患者の入院時・投与前・投与後評価などに関するカンファレンスを行う。

(2) 研究会

- 随時ミーティングや勉強会を行い、各種研究会や関連学術学会への参加を行う。

(3) 実習

- 再生医療で用いている間葉系幹細胞を扱う実習を行う。

7. 研修医の主な業務

- ・再生医療を受ける患者の診察、入院患者の管理、各種検査の施行
- ・カンファレンスでのプレゼンテーション

8. 研修スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月												
火												
水												
木												
金												
カンファレンス			回 診	処 置					回 診 ・ 処 置			

予定の空いているところで、勉強会や実習を組んでいきます。